

2月22日：ベトナム株は大きく下落

水曜日にベトナム株は大きく下落した。利益確定圧力が高まったことが要因だった。

ホーチミン取引所のVN指数は2.58%安の1,054.28ポイントで取引を終えた。

60銘柄のみが上昇し、364銘柄が下落した。

出来高は8.14億株、売買代金は12.7兆ドンだった。

水曜日は大型株が中心に下落した。VN30指数は2.76%安の1,051.08ポイントで取引を終えた。

VN30指数採用銘柄はすべて下落した。

大きく下落したのは、ベトナムラバーグループ（GVR）、FPTコーポレーション（FPT）、マサングループ（MSN）、ホアファットグループ（HPG）、ベトジェット航空（VJC）、ビナミルク（VNM）、ノブランド（NVL）、サイゴンビール（SAB）、ビングループ（VIC）、ビンコムリテール（VRE）、ビンホームズ（VHM）などであった。

銀行・金融セクターが下落を主導した。ベティンバンク（CTG）、軍隊商業銀行（MBB）、サコムバンク（STB）、VPバンク（VPB）、アジアコマーシャル銀行（ACB）、BIDV（BID）、ベトコムバンク（VCB）、テクコムバンク（TCB）、SSI証券（SSI）などの大型株が下落した。

その他、石油・ガスセクターも大きく下落していた。

セクター別では、すべてのセクターが下落した。

VN指数は1,090-1,095の抵抗帯に近づくと調整を始めた。下落するケースでは、1,070-1,080ポイントでは資金流入が期待される。このゾーンを維持できれば、投資家にはチャンスがあるだろう。証券、鉄鋼、セメント、縫製、建設、石油ガスといったセクターに注目すべきだ。ハノイ取引所のHNX指数は1.92%下落し209.96ポイントで取引を終えた。

出来高は1.09億株で売買代金は1.8兆ドンだった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。